

参考資料

(1) 推進事業一覧

(2) 今回の計画策定に当たり実施した調査の概要

(1) 推進事業一覧

(1) 人づくり, まちづくり ～おもてなし・やすらぎ・しつらい～	
★: 推進事業のうち特に重要で優先度が高い重点事業	
施策①	市民が京都への誇りを高める機運を醸成し, 市民ぐるみで旅行者をあたたかくお迎えするために, 子どもから大人まで京都の魅力を再認識できるよう, 伝統文化や伝統産業等に触れる機会を創出する。
推進事業 ★ 1	子どもから大人まで, 市民が京都の歴史や文化に触れ, 京都の魅力を知り, 体験できる機会の創出と発信(市民の京都再発見事業)
2	京都の小中学校での学校教育を通じた, 子どもたちへの伝統文化や伝統産業に触れる機会の充実
3	国際文化観光都市・京都を支える人材や, 世界的視野を持ち国際社会で活躍する人材の育成に向けた, 小・中・高の連携を見据えた英語教育の充実
4	市立高校における, 海外研修等を含めた「グローバルリーダー育成研修」や長期・短期留学支援の実施による国際的な教養の習得等, 世界で活躍できる人材の育成
5	小学生を中心としたジュニア京都検定の実施と, 中学生に対する京都・観光文化検定の受験機会の提供による京都への興味関心, 知識等の更なる深化
6	中学生・高校生・大学生等の観光施設等での職業体験の実施
7	高校生・大学生等を対象に京都観光に関するアイデアを募集するコンテストの開催
8	市内の文化施設等の学生割引適用の推進等による, 大学生が京都の魅力に触れる機会の拡充
9	イベント, 祭り等でのボランティアガイドの活躍の場の提供と, ボランティア団体の活動の活性化及び団体間の連携を目的とした研修の実施
10	グローバルな視点を持ちつつ, 地域社会の発展に寄与する学生の育成や, 学生と京都企業がお互いを知る機会の創出
11	留学生をはじめ外国籍市民等を含む市民一人一人が, 日本・京都の魅力や価値を深く理解し, 世界に発信する担い手となるための人材育成
12	京都の歴史に親しめる講座や親子で歴史を学ぶ教室の開催等の充実, 文化財防火・市民講座, 文化財防火サマースクールの開催による市民等が京都の歴史や文化財に触れる機会の更なる創出
13	あらゆる市民が国際理解を深める機会の提供など国際感覚を持った人づくりの推進
施策②	観光経営を学ぶ高等教育機関等の創設・誘致など, 京都ならではの「おもてなし」を研究し, 広め, 京都らしい, おもてなしの名人を育み支える。
推進事業 ★ 14	特区による通訳案内士法の特例を活用した伝統産業・伝統文化等を説明できる専門性の高い通訳ガイドの育成と京都市認定ガイド制度の導入
★ 15	外国人観光客が安心して利用していただける事業者の認定制度の創設
★ 16	「おもてなしコンシェルジュ」制度の充実とコンシェルジュ間の交流機会の創出による京都ならではの「おもてなし」の向上
★ 17	観光経営を学ぶ高等教育機関等の創設・誘致の支援
18	京都・観光文化検定試験の普及及び合格者の活動機会の創出
19	市役所職員における英語での京都の魅力を発信力を高めるための「発信型英語講座」の実施

施策③	地域の安心・安全の確保や、帰宅困難者対策や外国人観光客対応の充実など緊急時の対応の強化、食の安心・安全の確保など、全ての方が京都観光をお楽しみいただけるよう「安心・安全」を徹底的に高める。
推進事業 ★20	京都ならではの地域力、人間力をいかした、京都府警察との連携による「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」での観光客の安心・安全の向上
★21	地域と一体となった観光客等帰宅困難者対策の訓練の継続実施や緊急時災害情報の提供、京都が観光客等に対して行っている安心・安全の備えについての国内外への情報発信
22	宿泊施設等への24時間多言語コールセンター対象施設の拡大、対応言語の充実
23	公共下水道に接続した災害用マンホールトイレの整備による、災害時におけるトイレの確保
24	「京都市Web119」、「安心救急ステーション」や「119番通報時の多言語通訳事業」など緊急時の観光客の安心・安全を守る体制の整備・充実
25	ホテルや旅館をはじめとする市内建築物の耐震化や防火改修の推進と適合情報の発信による宿泊者の安心・安全の確保
26	京都の歴史・文化に培われた町並み景観を継承した密集市街地や細街路の安全性向上等、地域と連携した防災のまちづくり
27	「京(みやこ)・食の安全衛生管理認証」の取得促進に伴う更なる食の安全の確保による安心・安全な「京の食文化」を楽しむ観光の推進
28	メニューや食材情報(アレルギー)等の多言語マニュアルを作成・配布するなど、あらゆる人にやさしい京の食の安心・安全の確保
29	全国の学校関係者に対する食の安全確保に関する取組情報の発信による、修学旅行生が安心して京の食を楽しむことができる取組の推進
30	観光客等に対する新型インフルエンザ等感染症発生時の適切な情報の提供や、効果的な誘客活動等による風評被害対策
31	地域との連携による「文化財市民レスキュー」や、災害発生時の初動対応観光ガイドを養成する「文化財防災マイスターの養成」の促進による、災害時の文化財保護の取組強化
32	露店等の火災予防などイベント等の安心・安全の取組強化
33	商店街等と連携した、市内の繁華街における客引き行為等を防止する京都の都市の風格の更なる向上
施策④	外国人観光客が京都ならではの伝統産業製品や人の魅力に触れることができる「買物」を通じて、楽しさを提供できるまちづくりを進める。
推進事業 ★34	商店街等への免税店の更なる拡大による外国人観光客にやさしい買物環境の整備
★35	外国人観光客対応に関する事業者向けの相談窓口やコールセンターの運営による事業者にやさしい受入体制の強化
★36	外国人観光客に向けて、京都の伝統産業製品の手間・ひまを掛けた制作工程や、品質の高さ、使い方等を伝えることができる販売店への多言語化の支援
★37	買物だけでなく、伝統産業製品の制作体験が楽しめる販売店舗の情報発信
38	クレジットカード、電子マネー等の利用環境の向上
39	外国人観光客が使用可能なATM(自動現金預払機)設置の促進
40	事業者向け語学力向上のための支援の充実

施策⑤	車いすレンタル制度創設をはじめとする、ユニバーサルツーリズムの推進や、観光地のトイレの環境整備、外国人観光客に対応するW i - F i 環境や案内標識をはじめとする言語環境整備など、「やさしさ」あふれるまちづくりを進める。
推進事業 ★ 4 1	車いすで楽しめる観光コースの設定やマップの作成
★ 4 2	観光地で利用可能な「車いすレンタル制度」の創設
★ 4 3	民間施設のトイレの活用やトイレの洋式化の推進など、観光地におけるトイレの拡充及び充実
★ 4 4	利用手続の簡略化や利用場所の拡大等、利便性の向上を目的としたインターネット通信環境(W i - F i)の充実
★ 4 5	観光施設等のバリアフリー化の推進や、ベンチの設置などちょっと一息つける休憩スポットの整備
4 6	「京都ユニバーサル・コンシェルジュ」の機能の充実や、ホームページの多言語化、「人にやさしいお店」の啓発や情報発信等によるユニバーサルツーリズムの更なる推進
4 7	全ての人が安心・安全で円滑に移動できることを基本とした、駅やその周辺道路等のバリアフリー化の推進
4 8	情報通信技術(I C T)の活用を見据えた、名所旧跡の由来等を記載した駒札の整備と連携した、観光案内標識アップグレード推進事業の充実
4 9	外国人観光客に向けた、観光案内マップ、パンフレット等の多言語化の推進や楽しくわかりやすい案内表示方法の検討
5 0	安全・安心でおいしく高品質である京都の水道水を子どもたちや市民はもとより、外国人観光客を含む皆様にお飲みいただける、市内観光地等への「京（みやこ）の水飲みスポット」（水飲み場）設置の推進や多くの市民や観光客の皆様を涼しいミストでおもてなしするための、観光都市・京都の玄関口である京都駅前市バスのりばや京都ならではの夏の伝統行事の場などへのミスト装置の設置
5 1	市庁舎前広場を新たな憩いの空間として創出するとともに、徹底したバリアフリー化やユニバーサルデザインの導入など、「おもてなし」の心を備えた、すべての人にやさしい市庁舎の整備

施策⑥ 歩く楽しさを更に引き出す歩いて楽しいまちづくりの推進や、自転車観光の推進、観光客向け公共交通案内の充実、観光地をつなぐ公共交通機関の利便性向上に取り組む。	
推進事業 5 2	市民や観光客に公共交通を容易に使いこなしていただき、公共交通の利用促進を図るため、交通渋滞等を予測した京都市内を運行する18のバス・鉄道事業者の乗換検索が可能な無料アプリ、「歩くまち京都アプリ『バス・鉄道の達人』」の運用
5 3	公共データ（オープンデータ）の利用促進や高度な情報通信技術（ＩＣＴ）の活用による、産学公が連携した「京都未来交通イノベーション研究機構」での研究による公共交通の利便性の更なる向上
5 4	案内表示の多言語化や駅トイレのバリアフリー化、地下鉄烏丸線への可動式ホーム柵の設置推進、バス接近状況のお知らせ（バスロケーションシステム）の充実等、市バス・地下鉄の利用環境の整備充実と利便性の更なる向上
5 5	歩行者が、安心・安全、快適に通行することのできる空間の確保を最優先にした、「歩いて楽しい東大路」や四条通の歩道拡幅の取組推進と、活気や賑わいにあふれた京都駅南口駅前広場の整備
5 6	観光客の不満である交通渋滞の解消に向けた、観光地等における自動車流入抑制策の検討と、パークアンドライドの実施
5 7	観光客等の入浴者への公共交通優先への自発的転換（モビリティ・マネジメント）の推進
5 8	観光事業者と連携したキャンペーンの実施等による手ぶら観光の更なる推進
5 9	自転車観光のための環境整備と情報発信の充実
6 0	京都へのアクセス向上のためのリニア誘致やヘリポートの整備の支援
施策⑦ ホテルや旅館をはじめ、安心・安全で多様な形態の宿泊施設（宿坊・特区制度の活用・空き家等）の整備を支援する。	
推進事業 6 1	世界的な知名度の高いホテルの誘致や京都の特性を加味した特区制度等の活用による宿泊施設の増加策の推進
6 2	宿泊施設の内装や調度品への京都の伝統産業製品の活用や、京の食材、みやこ杣木の活用等の働きかけの実施
6 3	空き家等を活用した京町家のゲストハウスや留学生のすまい等への整備の支援
6 4	和風旅館、京町家、宿坊、寮、農家住宅などの魅力をいかした宿泊施設の活用
6 5	宿泊施設等の省エネ化・低炭素化の推進
6 6	宇多野ユースホステルの更なる魅力向上と長期滞在向け取組の推進

(2) 魅力の向上, 誘致手法 ～きらめき・いざない～

★：推進事業のうち特に重要で優先度が高い重点事業

施策⑧	京都文化芸術プログラム2020（仮称）との融合など京都の文化・芸術をいかした観光資源化を推進する（琳派400年・伊藤若冲300年・伝統芸能等）。
推進事業 67	京都文化芸術プログラム2020（仮称）と融合した文化・芸術をいかした観光資源の創出（京都国際舞台芸術祭、伝統文化体験の日（仮称）・京都国際現代芸術祭・東アジア文化都市2017京都・オール京都で進める京都文化の祭典（仮称））
68	京都市美術館の再整備による、外国人観光客をはじめとした国内外から幅広い人々が集う魅力的な場所の創出
69	芸術系大学と連携した「京都芸術教育コンソーシアム」による京都ならではの芸術教育の推進と、芸術を大切にする風土づくり
施策⑨	「朝観光」、「夜観光」（音楽鑑賞、観劇、伝統芸能、文化施設の夜間開館等）、「地域観光」（温泉等）の充実により滞在の長期化を推進する。
推進事業 ★70	観光・文化に関するイベント情報の一元的把握及び入場券や体験型プログラム等を一元的に販売するWebシステムの構築
71	体験型メニューの充実など朝観光の推進
72	施設の夜間開館促進など夜観光の推進
73	温泉や銭湯に光を当てた観光の推進
施策⑩	市民と観光客の交流を推進する体験型プログラムの充実やスポーツイベントなどを観光にいかす（スポーツツーリズム）など、様々な要望に応じた観光商品の開発を進め産業振興等を推進する。
推進事業 ★74	「ラグビーワールドカップ2019」や「2020東京オリンピック・パラリンピック」、「関西ワールドマスタースゲームズ2021」の世界的スポーツ大会参加者、観戦者等への京都への誘客と魅力発信や西京極総合運動公園等の受入環境の整備
75	京都の「ほんもの」に触れる着地型旅行商品（体験型プログラム等）の拡充、情報発信及び販売手法の検討
76	「京都伝統産業ふれあい館」を機能強化し、職人による伝統産業製品の制作実演や制作体験、販売等、職人の匠の技に光を当てた伝統産業振興の更なる充実
77	クール・ジャパンの代表とされるマンガ・アニメなど海外から人気のあるコンテンツに着目し、京都国際マンガミュージアムをいかした取組など、コンテンツ産業の推進
78	京都市産業技術研究所や企業ミュージアムなどを巡る産業観光や近代産業遺産の魅力発信
79	大学と連携したキャンパス見学や研修講座の開設
80	南部クリーンセンター第二工場建替え整備に伴う、世界最先端の楽しく学べる環境学習施設の整備
81	京都サンガF.C（サッカー）や、京都ハンナリーズ（バスケットボール）、フローラ（女子プロ野球）など京都のプロスポーツの魅力発信や、スポーツビッグイベントの誘致促進
82	「京都マラソン」の開催による魅力発信
83	トレイルコースの拡大や新たな活用など京都一周トレイルの魅力向上
84	ウォーキングツアーやまち歩きイベントなどの情報発信

施策⑪ 優れた京都の伝統産業・景観・文化財を「守り」、「育て」これらを「いかす」ことにより、京都の都市格と魅力を高める。	
推進事業 8 5	歴史に磨かれた技術・技法、豊かな感性と熟練した技能を駆使する職人が作り出す伝統産業の魅力の発信
8 6	歴史的建造物や伝統的建造物等における、修理、修景、復旧等に対する補助等による、歴史的・伝統的な町並み景観の保全
8 7	世界遺産や寺社、近代建築物等とその周辺の景観に関する総点検による、歴史的景観の保全に関する検証
8 8	京町家の保全・再生に向け、民間の活力をいかした取組の推進
8 9	町並みと調和したきめ細やかな建築デザインの規制・誘導による良好な市街地景観の形成
9 0	「京都市三山森林景観保全・再生ガイドライン」に基づいた「歴史都市・京都」にふさわしい森林景観づくりの推進
9 1	屋外広告物適正化の更なる取組の推進
9 2	「京の食文化」、「京・花街の文化」等の京都をつなぐ無形文化遺産制度や市民が残したいと思う「京都を彩る建物や庭園」の魅力発信
9 3	京都市独自の制度である「京都を彩る建物や庭園制度」及び「京都をつなぐ無形文化遺産制度」の成果をいかした「京都遺産制度(仮称)」の創設と、「日本遺産制度」の活用による、奥深い魅力の再認識と発信
9 4	京都市の貴重な財産である市指定・登録文化財の公開に向けて修理を行う「未来へつなぐ歴史的建造物計画的修理事業」の推進や、「京都岡崎」をはじめ市内各地域の重要文化的景観への選定に向けた取組の推進
9 5	「花の道づくり」、「道路の森づくり」、「四季の花ストリート」事業など都市緑化の推進
9 6	「桜景観創造プロジェクト」、「円山公園の再整備」や「宝が池新景観創造事業」など、京都の優れた景観を守り、創出する事業の推進
9 7	疏水分線「哲学の道」を保全するため、景観に配慮しつつ散策路や桜などの樹木の整備の推進
9 8	歴史的景観等の向上を図る無電柱化事業の推進
9 9	鉄道事業者と連携した沿線景観の整備
施策⑫ 和装、京の食文化、日本酒、京野菜等の京都が培ったあらゆる価値の蓄積をいかした新たな観光資源を創出する。	
推進事業 ★1 0 0	食の月間の創出や京都レストランウインターズスペシャルの充実などを通じた「京の食文化」を楽しむ観光の推進
★1 0 1	「伝統産業の日」を中心としたきもの着用の取組等の伝統産業製品を取り入れた「和のある暮らし」の提案や和装の発信拠点の整備の支援
1 0 2	外食情報サイト運営事業者等と連携した、日本酒や京野菜をはじめとした「食の観光」の推進
1 0 3	京都産食材を積極的に活用した食に関するイベントの誘致等を通じた京の食材の魅力発信
1 0 4	「京都の四季を五感で味わい、京都の食文化に親しむ」をコンセプトに設置した中央卸売市場第一市場「京の食文化ミュージアム・あじわい館」における、「京の食文化」への理解の深化を図る取組の実施
1 0 5	中央卸売市場第一市場における「食彩市」、「鍋まつり」の開催や「すし市場」による魚食普及の推進や、京野菜等の食材のPRと消費の拡大
1 0 6	中央卸売市場第二市場における「京(みやこ)ミートマーケットミートフェア」の開催による、京都の和牛のPRと消費の拡大
1 0 7	中央卸売市場第二市場の新施設整備における見学コースやセミナー室、調理・試食室の設置等、観光客等に開かれた「食育・食文化」の学びの場の提供

施策⑬ 地域と連携した新たな観光資源の掘り起こしや既存観光地の再構築、祭り・伝統行事などの地域の魅力の発信による地域の活性化を図る。	
推進事業 ★１０８	地域と連携した祭りや伝統行事をはじめとする地域の観光資源の掘り起こしや既存観光地の再構築
１０９	歴史や文化、本質を伝えることなどによる四大会社の更なる魅力の向上
１１０	区民と連携した、民俗文化や食文化をはじめとする地域に根差した文化の発信
１１１	区役所・支所と地域が連携して、各地域の奥深い魅力の発信や観光資源の発掘等に取り組むことで、地域を主役とした子どもから大人まで「ひと」が生み出す新たな京都観光の魅力の創出
１１２	中央卸売市場第一市場の施設整備や京都鉄道博物館の開業、梅小路公園の再整備等により、新たな賑わいが創出されることを契機とした、京都駅西部エリアの活性化
１１３	岡崎の優れた地域資源をいかした魅力創出や総合的な案内・情報発信、岡崎の地域資源の保全・継承と積極的な活用を促進するための制度整備、文化・交流施設の機能強化による岡崎地域活性化の推進
１１４	「京都市動物園」の再整備による魅力発信
１１５	明治の先人たちによって築かれた貴重な産業遺産である琵琶湖疏水の活用を通じた上下水道事業の原点や意義についての理解促進と、疏水沿線地域の活性化の推進や公共交通機関を用いて歩く観光を推進するため、琵琶湖疏水記念館や浄水場、水環境保全センターなど上下水道事業を活用した新たな観光誘致と施設の活用によるパークアンドライドの推進
１１６	文化の薫り高い木と清流の里、「森林フィールドミュージアム」や農業の「６次産業」の紹介など京北地域の情報発信
１１７	市立芸術大学の移転整備の推進による新たな地域の魅力創造
施策⑭ 国内修学旅行生や大学生等の誘致強化など、京都のよき理解者となりうる青少年層の誘致を推進するとともに、海外からの教育旅行誘致や大学等との連携強化により留学生誘致を推進し、国際交流による相互理解を促進する。	
推進事業 ★１１８	訪日教育旅行の有力市場である台湾、オーストラリア等を重点対象とした誘致強化
１１９	「大学のまち京都」体験メニューや新たな交流メニューの充実による修学旅行の誘致強化
１２０	海外の大学コンソーシアムとの連携による青少年交流
１２１	短期的な受入プログラムの開発、海外における京都の大学紹介セミナーの開催や「京都留学サイト」の運営等を通じた京都の大学への留学を推進
１２２	「大学のまち京都・学生のまち京都」ＰＲ戦略の構築、学生の力を活用した国内外への情報発信による京都で学びたい学生の誘致
施策⑮ 成熟した訪日旅行者（目利き層）・ムスリム層（イスラーム教徒）市場等の深耕など、国の政策をけん引する外国人観光客の誘致策を強化する。	
推進事業 ★１２３	ＩＬＴＭ等を活用した目利き層の誘致強化と目利き層向け人材育成の充実
★１２４	ムスリム受入体制の充実（旅行事業者等による視察会（ファムトリップ）の実施、ウェブサイトによる情報発信の充実、事業者等に対する礼拝所の設置促進、ハラール対応等）やベジタリアン対応の充実
★１２５	京都の伝統産業製品や文化芸術の情報発信機能を有する海外情報拠点の設置
１２６	海外情報拠点の活用による外国人観光客誘致及び留学生・企業誘致の充実

127	京都が誇るものづくり職人とパリが支援するデザイナーとの共同事業を通じて、パリを拠点に、ヨーロッパにおける「ものづくり都市『KYOTO』」の魅力を発信
128	東南アジア地域を新たな対象とした次なる成熟した訪日旅行者(目利き層)の誘致推進
129	他都市連携強化による海外からの大型客船等(クルーズ船)による観光客の誘致策の推進
130	成熟した訪日旅行者(目利き層)の更なる誘致のため、関西国際空港や中部国際空港、名古屋飛行場等のプライベートジェットの発着地と連携したヘリポートの観光分野における活用の推進
施策⑯ 国内観光状況の変化や国内重点市場の設定による国内観光客誘致策の充実を図る。	
推進事業 ★131	鉄道事業者との連携による首都圏や大都市圏等の市場分析やPRの強化
★132	近畿圏等の日帰り旅行圏に対する新たな京都の魅力を打ち出しと宿泊比率向上の取組の推進
133	家族での教育旅行など多様な旅行機会の提供による若年層、家族連れ向け対策の強化
134	大津・奈良をはじめ、宇治・亀岡・美山など周辺自治体との連携強化による魅力発信
135	北陸新幹線の開通や高速道路の新規開通など交通網の充実を意識したPRの展開
136	鉄道事業者との連携による「京の冬の旅」50周年、「京の夏の旅」40周年を契機とした魅力的な観光素材の創出
137	全国の京都出身者組織や京都ゆかりの人、県人会組織等を通じた京都の魅力発信と京都への誘客
138	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)をはじめとした異なる魅力を持つ施設等との相互連携による誘客の強化
139	大人になってからの二度目の修学旅行や同窓会、記念日などの節目の旅行等、新たなテーマを設定した誘致策の充実
施策⑰ 外国人観光客の要望に合わせて、「自然(海・山・雪)と京都」、「テーマパークと京都」など、他の地域との連携を強化し、京都とは異なる魅力的な観光資源と組み合わせた効果的な誘致を行う。	
推進事業 ★140	京都を発着とする日帰り周辺地域観光の充実
141	関西広域連合や大阪府市をはじめとする他地域との連携の強化
142	東京都、北海道や広島県など外国人観光客に人気の自治体との広域連携の強化
143	北陸新幹線の開通に伴う、関東方面から北陸を経由した新たなルートによる外国人観光客の誘致策の強化

(3) 魅力の発信, コミュニケーション ～ひびき・ひろがり～

★：推進事業のうち特に重要で優先度が高い重点事業

施策⑱	東京オリンピック・パラリンピック等の大規模スポーツイベントに合わせた京都の魅力発信を強化する。
推進事業 ★ 1 4 4	日本政府観光局(J N T O), 東京都や旅行会社との連携を強化した京都の魅力の発信
★ 1 4 5	海外に通用する京都宣伝のためのキャッチフレーズの作成や, トラベル・アンド・レジャー1位の認知度を活用した, 世界規模での都市格向上策の推進
1 4 6	京都の魅力を表現する本格的な観光素材映像の作成や, リオ五輪閉会式や海外富裕層市場への誘客活動等での映像活用
施策⑲	京都をまだ知らない方, 興味を持った方, 来ようとしている方, お越しいただいた方, それぞれの希望や求めるものを把握し, 京都の魅力に対する理解の促進と京都へのあこがれを醸成するための情報の受発信を強化する。
推進事業 ★ 1 4 7	京都観光総合調査の充実や宿泊施設, 観光案内所や海外拠点所在都市等でのアンケート調査の実施等による観光客の旅行特性や潜在ニーズの把握
★ 1 4 8	海外拠点所在都市におけるメディアで取り上げられている京都情報の分析強化
★ 1 4 9	海外のコンテンツマーケット(映像見本市)等での京都関連のコンテンツ(テレビ番組・映画等)の販売支援及びP Rや, 国・他都市と連携した海外のテレビ局や雑誌社などに向けた宣伝活動(ビジット・ジャパン地方連携事業等)やロケ誘致等をはじめとした, 京都市メディア支援センターの情報発信機能強化
★ 1 5 0	国別・属性別の旅行特性に応じた海外情報拠点等での京都の魅力を体感できる情報発信の強化
★ 1 5 1	新たな切り口での情報発信と更なる外国人観光客の誘致に向けた, 京都の留学生や京都を訪れたことのある外国人観光客などによる自国の言語での京都観光の魅力発信
★ 1 5 2	京都観光オフィシャルサイト「京都観光N a v i」の充実や文化芸術に関する多種多様な情報を広く発信・提供する文化芸術オフィシャルサイトの運営
1 5 3	首都圏や海外に情報を発信するための取材誘致活動や, 雑誌, テレビ等とタイアップした特集記事等の発信など戦略的広域シティP R事業の推進
1 5 4	旅行博や見本市等での直接的な情報発信とS N Sサイトや広告での情報発信とを効果的に連動させた潜在的京都ファンの囲い込み
1 5 5	姉妹都市, パートナーシティ, 世界歴史都市連盟加盟都市との幅広い交流を通じた京都の魅力発信
1 5 6	京都ブランドの品質管理の徹底
施策⑳	観光客に向けたリアルタイムの情報発信, 情報の公開・共有等の情報流通の自由化(オープン化)など, 双方向の案内・情報発信体制を強化し, 京都に来られた方と京都に住む方とのコミュニケーションの充実を図る。
推進事業 1 5 7	首都圏及び有名観光地を訪れた訪日客を対象とした, ホテルや旅行会社等を通じた誘客活動
1 5 8	京都館を活用した更なる京都の魅力の発信
1 5 9	天候や混雑状況等に応じて代替で楽しむことのできる観光情報を提供するなど, 最新の情報通信技術を活用した即時性のある情報発信
1 6 0	公共データ(オープンデータ)等を活用した観光情報の充実やS N Sサイト等を活用したクチコミ情報の受発信
1 6 1	京都総合観光案内所を核とした民間観光案内所のネットワーク構築及び機能強化と案内機能等の充実強化

施策②①	伝統文化・伝統産業の維持・継承, 京都経済への波及効果など, 京都の観光の意義や効果等を市民に広くお知らせし, 市民が観光に対する理解を深めていただける取組を推進する。
推進事業 ★ 1 6 2	市民への京都観光の意義や経済効果等に関する情報発信の充実や市民参加による計画推進組織を通じた情報発信の充実
1 6 3	観光客が感じた満足や感動, 残念だった点等の市民への発信を通じて観光客の思いを知ることによる「京都のおもてなし度」の向上
1 6 4	観光客数, 消費額や経済効果や計画進ちょく状況等の定期的な情報発信の実施

(4) M I C E 戦略 ～つどい～ ★: 推進事業のうち特に重要で優先度が高い重点事業	
施策①	開催支援メニューの充実, 産学公連携の強化, 宿泊・飲食・会場施設等をコーディネートする組織やワンストップ窓口を開設するなど, 主催者が京都を選択しやすい環境を整える。
推進事業 ★ 1	ワンストップ窓口の設置をはじめとする, M I C E の誘致, 開催支援メニューの充実
★ 2	京都市 M I C E 協議会(仮称)の立上げ
★ 3	大学との連携強化と M I C E 開催支援
★ 4	国立京都国際会館の拡充整備に向けた取組の推進
5	M I C E 分野における海外他都市との連携強化
6	会議終了後の観光プログラムの充実
7	伝統産業製品など京都らしい「記念品」の購入機会の創出や購入に対する支援
8	みやこめっせ, ロームシアター, 国際交流会館など岡崎地域施設の一括活用と, 美術館, 庭園など多彩な集積資源をいかしたユニークベニュー活用化の推進
9	世界的な知名度のあるホテルの誘致, 旅館等の活用による受入体制強化
1 0	大阪・神戸・奈良等他都市との連携強化による M I C E 受入体制の充実

施策② 京都にふさわしいMICE誘致の強化を図る。とりわけ、ミーティング・報奨旅行対策の強化などMICEによる経済効果を最大限にする。	
推進事業 ★11	世界的な見本市・商談会等での情報発信や旅行事業者等による現地視察会(ファムトリップ)の実施と、MICE誘致機能を有する海外拠点の設置検討
★12	M・I専門官(仮称)の設置
★13	多国籍企業等からの情報収集とM・I誘致の強化
14	京都ならではのユニークベニューの開発
15	MICE誘致用のホームページの充実
16	主催者、参加者の満足度や評価の把握及びそれに基づいた京都MICEの品質の向上
17	旅館、飲食店など新たなMICE開催施設の発掘
18	京都での同窓会開催、ウェディングや2度目の修学旅行等の誘致などMICEに準じたミーティングの誘致
19	アルムナイ層誘致の推進
施策③ 環境・科学・文化・歴史など世界の平和や人類の未来に貢献する国際会議の誘致を図る。	
推進事業 ★20	環境・科学・文化・歴史などの国際会議を重点対象とした支援メニューの充実、トップセールスを含めた誘致活動の強化
21	STSフォーラム等の開催に係るレセプション実施などの地元支援
22	「DO YOU KYOTO?」を合言葉に、京都議定書誕生の地・環境先進都市・京都の魅力を発信
23	MICE開催によるカーボンオフセットの推進
施策④ MICEの開催を通じて都市の活力を向上させる。	
推進事業 ★24	地元コンベンション事業者の振興
★25	市民向け講座やシンポジウムを開催するなど市民参加型のMICE開催の推進やMICEサポーター制度の創設、市民団体との連携強化
26	ものづくり都市としての活力向上
27	文化都市としての活力向上

(2) 今回の計画策定に当たり実施した調査の概要

1. G A P 調査

- 目 的 ① 京都への旅行者(関西・首都圏・愛知県・福岡県在住者)の京都市内観光資源の認知度・興味度,期待値・満足度,来訪意向等の調査
② 京都府在住者の京都市内観光資源の興味度,期待値・満足度,紹介意向等の調査
①と②を比較することで,旅行者と京都府在住者の京都観光についての意識の差異を調査

調査方法 インターネット調査

調査時期 平成26年(2014年)3月11日(火)~17日(月)

- 対 象 者 ① 大阪府・兵庫県・奈良県・滋賀県在住者 1034名
東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県在住者 1034名
愛知県在住者 1034名
福岡県在住者 1034名
20代以上
性別比 男性50%:女性50%
② 京都府在住者 1000名
20代以上
性別比 男性50%:女性50%

調査結果 <http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000174314.html>

2. 海外4地点京都市認知度調査

- 目 的 インバウンド需要を見込むエリア(北米・欧州・アジア・東南アジア)居住者の京都に関する認知度・イメージ・ニーズの調査

調査方法 インターネット調査

調査時期 平成26年(2014年)5月1日(木)~5月10日(土)

調査地域 北米:アメリカ(ニューヨークを中心とした東海岸地域)
欧州:フランス(パリ都市圏)
アジア:台湾
東南アジア:マレーシア

対 象 者 上記調査地域に居住する18~70歳男女で,過去3年以内の海外旅行経験者
各地域300サンプル

調査結果 <http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000174310.html>



平成26年(2014年)10月

発行

京都市産業観光局観光 MICE 推進室

TEL.075-746-2255

京都市印刷物 第263123号